

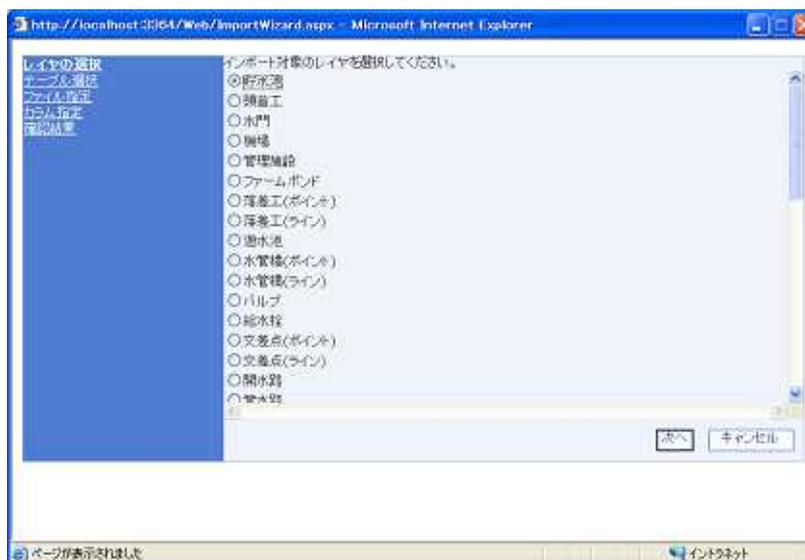
25. インポート

指定したファイルをデータベースに登録します。

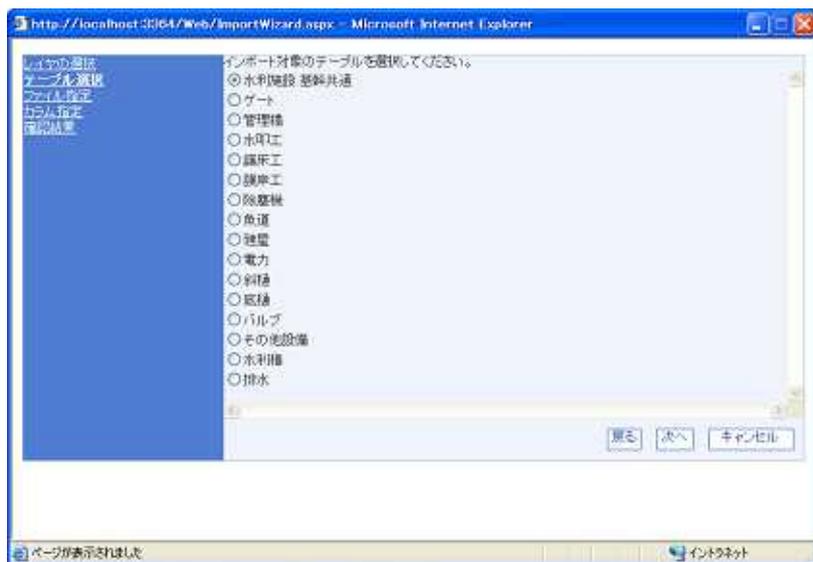


処理一覧で「対象レイヤへ属性値のインポート(CSV ファイル入力)」を選択します。「実行」ボタンをクリックすると、外部データ登録ウィザードが表示されます。

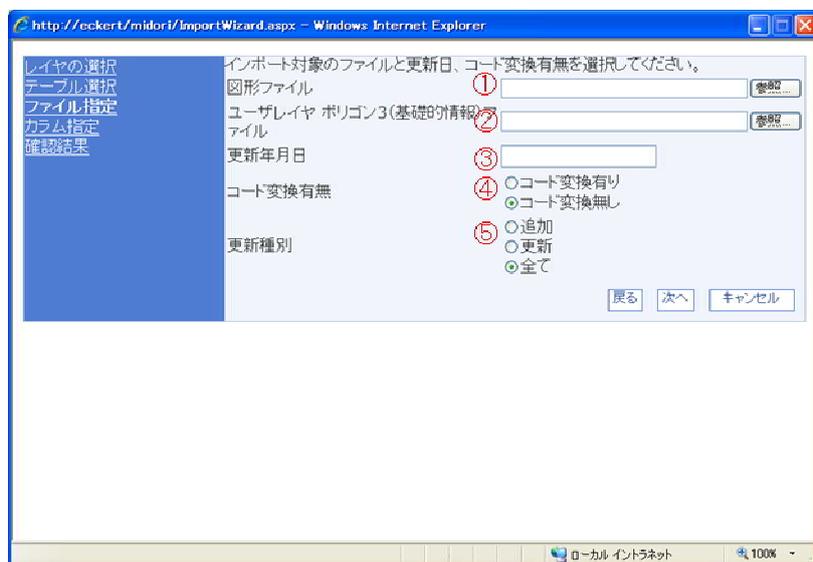
インポートウィザードが表示されます。



対象レイヤ選択画面が表示されます。インポート対象のレイヤを選択して「次へ」をクリックしてください。



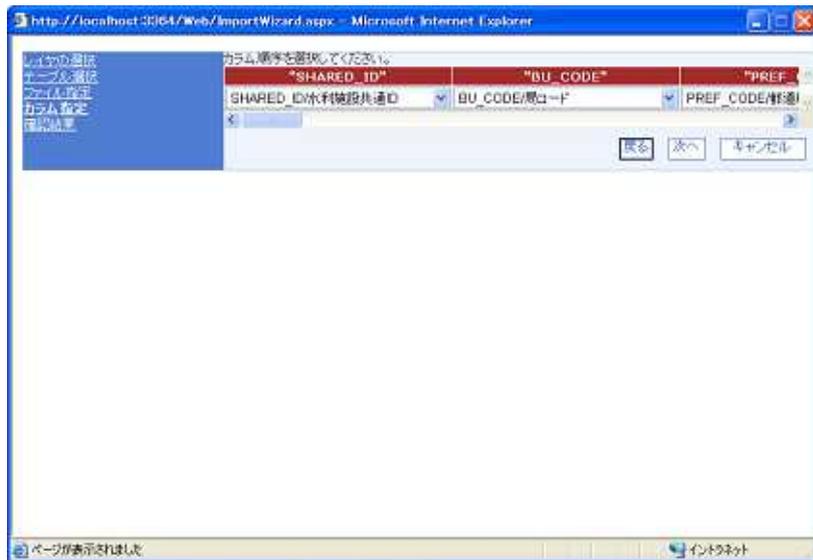
対象テーブル選択画面が表示されます。インポート対象のテーブルを選択して「次へ」をクリックしてください。



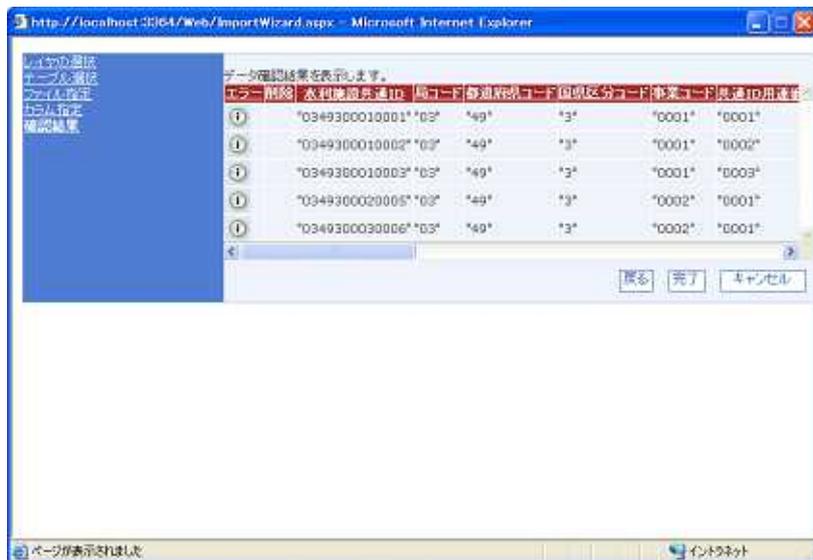
ファイル指定画面が表示されます。インポート対象のファイル、更新年月日、コード変換有無、更新種別を選択して「次へ」をクリックしてください。

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | 図形ファイル | インポートするシェープファイルを指定します。シェープファイル(dbf, shp, shx ファイル)は ZIP で圧縮してください。 |
| 2 | 属性ファイル | インポートする CSV ファイルを指定します。 |
| 3 | 更新年月日 | インポートするデータがいつから有効なデータかを指定します。マスタデータに反映するときに履歴の |

- 年月日となります。
- 4 コード変換有無 インポートするファイルに値がコードで指定されている場合は「コード変換無し」、コードではなく値がそのまま格納されている場合は「コード変換有り」を指定してください。
- 5 更新種別 キーをシステムが採番するレイヤのデータの更新方法を指定します。
追加: キーを新たに採番し、すべてのレコードを追加します。
更新: キーとなる項目が同じ場合、更新処理を行います。
全て: キーが同じ場合は更新、重複するキー場ない場合は追加を行います。



カラム順序指定画面が表示されます。入力ファイルのカラムと保存先のカラムの対応関係を指定し、「次へ」をクリックしてください。



データ確認結果画面が表示されます。「完了」をクリックすると、対象レイヤ選択画面で選択したレイヤヘデータを登録します。